



標準お手入れマニュアル

【フローリング・自然オイル塗装】

木質フローリングのお手入れ(自然オイル塗装)

本フローリングは天然木からつくられた木質フローリングです。表面は植物性自然オイル塗料によって仕上げられています。木質フローリングを永くご使用いただく為に、製品の特性をご理解いただき、正しくお使いください。ホームセンターなどで市販されている床用水性樹脂ワックスなどは使用できませんのでご注意ください。

<木質フローリングの特性と注意点>

木質フローリングは四季を通じて調湿しています。湿気の高い時期には空気中の水分を吸い乾燥した時期には水分を放出します。木質フローリングは四季を通じ環境に応じた呼吸(膨張・収縮)を繰り返しながら徐々に安定していきます。この木質フローリング特有の呼吸(膨張・収縮)は人工的な素材でつくられた床材では見られない特性です。

●水分の対策

過度の湿気や水分はフローリングの膨れ・反り・変色など不具合の原因になる場合があります。屋外からの水や泥を持ち込むことの多い出入口やトイレなどの水廻りなどには、状況に応じてマットを使用するなどして過度の湿気や水分負荷がかからないように水分対策をとってください。また結露による水滴などに注意してください。観葉植物の鉢には水受け用の皿をご使用ください。

モップでの水拭きやポリッシャーなどによる水洗浄はお控えください。水分散布型の洗浄は不具合の原因になります。

●変色(日焼け)の対策

フローリングは強い日差しや照明によって変色(日焼け)する場合があります。窓際などは変色しやすいのでカーテン・ブラインドで日差しを遮るなどの対策をとってください。

●湿度のコントロール

フローリングは湿度や気温の影響を受けて膨張・収縮します。夏場の多湿期は膨張し、冬場の乾燥期は収縮します。夏場はフローリングが膨張し、反りや床鳴りが発生する場合があります。エアコンの「除湿」を使用するなどして湿度を下げるようにしてください。

冬場はフローリングが収縮し、継ぎ目に隙間が空いたりする場合があります。加湿器などを利用して湿度を補うようにしてください。また、ヒーターやストーブの熱気が直接フローリングにあたると過度に乾燥してひび割れや変色を起こす場合があります。これらの器具の前にはマットを敷くなどして保護してください。

●ペット

ペットの排泄物や唾液がフローリングについていた場合は放置せず、すぐに硬く絞った雑巾でふきとってください。汚れがとれない場合は部分的に中性洗剤を使用してふきとってください。

ペットのツメなどによりフローリングがキズつく場合があります。

●キズ・へこみの対策

キャスター付き椅子の使用やテーブル・家具などの重いものを引きずるとキズやへこみの原因となります。フェルトパッドなどを使用するかマットなどを敷いて保護して下さい。

また、フローリング表面に粘着テープを使用すると表面の塗膜を傷める原因となりますので使用は控えてください。

●各種薬品への対策

各種薬品やアルカリ性洗剤、灯油などはフローリングを変色させる場合があります。こぼした際はすみやかに拭き取るようにしてください。また化学雑巾も長時間放置すると変色する場合がありますのでご注意ください。

●じゅうたんやカーペット

じゅうたんやカーペットを同じ場所で使用し続けると中に湿気がこもり、シミや変色の原因になります。定期的にはずしたり、位置を変更するなどの対応をお願いします。

●ビスや釘の使用の禁止

フェンス柵やドアストッパー、棚などの固定のためにフローリングにビスや釘を使用することは避けてください。特に床暖房が施工されている場合、フローリングの下の床暖房の温水パイプを破損させて漏水の原因になったり、電気経路をショートさせて火災の原因になることがあります。

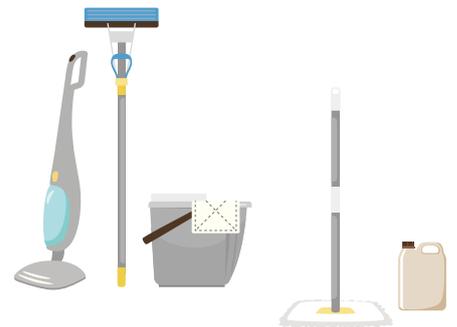
お手入れ方法

本書のお手入れ方法は、当社の「自然オイル塗装品」など植物性自然塗料(オスモ&エーデル：フロアークリアー同等品)で仕上げられた製品を対象として、ご案内しています。国産の自然塗料や、その他自然塗料が塗布されたフローリングをご使用の場合、建物完成時にフローリングに使用されている自然塗料の製品内容を設計者もしくは建築会社に確認の上、必ず当該塗料メーカーが推奨するメンテナンス要領に従いお手入れを行ってください。

○日常のお手入れは掃除機やほうきで清掃後、出来るだけ水分を使わずにから拭き、もしくはよく絞った雑巾で拭き掃除を行ってください。

○月に1、2回程度を目安に専用洗剤(オスモ&エーデル：オスモウォッシュアンドケア)を使用し、水拭きを行います。水拭きを行う際は、よく絞った雑巾で拭き掃除を行ってください。水拭きの方法はオスモ&エーデルホームページをご参照の上、作業を行ってください。

○上述のウォッシュアンドケアでは落ちない頑固な汚れは、部分的に専用のクリーナー(オスモ&エーデル：オスモワックスアンドクリーナー)を使用し軽く擦り落とすかサンドペーパーで取り除いた後、削った箇所はタッチアップ用塗料で塗り直してください。また年に1、2回程度を目安にフローリング全体をオスモワックスアンドクリーナーによる拭き掃除を行うと塗装のツヤと撥水性がよみがえります。



※使用状況に応じて1～3年に1回程度を目安にフローリング表面の汚れを綺麗に落とした後、植物性自然塗料(オスモ&エーデル：フロアークリアー)を薄く1回上塗りしていただくことにより良い状態でご使用いただくのに効果的です。

塗装方法は原液をスポンジや専用モップなどに含ませて伸ばすように薄く塗装します。塗装方法の詳細はオスモ&エーデルホームページをご参照いただくか建築会社を通じて専門家にご相談ください。



ウォッシュアンドケア

塗装面についた汚れを洗い落とし、油分を補います。



ワックスアンドクリーナー

頑固な汚れを落とし、塗装の艶と撥水性をよみがえらせます。



フロアーカラークリアー

フローリング表面の補修、再塗装に。

製品の詳しい取り扱いについては、『オスモ&エーデル株式会社』 <https://osmo-edel.jp/> をご参照ください。

